



■申し込み・問い合わせ先■ 環境課 ☎(32)8898

7月1日からレジ袋が有料になります

プラスチックは非常に便利な素材で、あらゆる分野で私たちの生活に役立ってくれています。一方で、手軽だからこそ使い捨てられてしまいがちで、地球温暖化への影響、「海洋プラスチック」の問題など、多くの問題もあります。

プラスチックの使い方を見直し、過剰な使用を抑制していく必要があることから、7月1日(水)から、全国でプラスチック製買物袋の有料化を行うことになりました。

これまで何気なく使用していたレジ袋が有料化されることで、ライフスタイルを見直すきっかけにしましょう。

プラスチックごみの減量化と適切なリサイクルに、ご協力をお願いします。

■問い合わせ先

レジ袋有料化相談窓口
☎(0570)080180



殺虫剤・除草剤などの被害を防ぐために

殺虫剤、除草剤などを使用する方は、適正利用の徹底をお願いします。

住民への配慮

害虫や雑草の早期発見に努め、被害状況に応じて剪定や捕殺・防虫網の活用などの方法に切り替えましょう。また、散布は無風または風が弱いときに行うなど、近隣に影響が少ない日を選びましょう。

事前の周知

周囲の住民に対して、事前に、除草剤の使用目的、散布日時などについて、回覧板やチラシなどで周知しましょう。

立て札

子どもが遊んだり、ペットの散歩で利用されたりするような場所で散布する場合、立て札や看板などで散布をしていることを知らせ、散布区域内に関係者以外の方が入らないように配慮しましょう。

4月から9月までは光化学スモッグ対策期間です

光化学スモッグは、風が弱く、気温が高い晴れた日に発生しやすく、目がチカチカする、頭痛がする、息苦しいなどの症状を引き起こします。

県では、オキシダント濃度が一定基準値以上となり、その状態が継続すると予想される場合に、光化学スモッグ注意報を発令しています。

注意報が発令されたら、屋外での激しい運動は避け、目がチカチカしたり、のどが痛くなったりしたときは、洗顔やうがいをして、安静にしましょう。症状が治まらないときは、すぐに医師の診察を受けましょう。

PM2.5の注意喚起

県内のPM2.5濃度の1日あたりの平均値が1立方メートル当たり70マイクログラムを超えると予想される場合、注意喚起情報を知らせています。

注意喚起情報が出たら、屋外での長時間の激しい運動は控え、屋内でも換気や窓の開閉は必要最小限にしましょう。

呼吸器系や循環器系疾患のある方、子ども、高齢の方などは、より慎重に行動することが望まれます。

もっと知りたい方は、県ホームページとちぎの青空へ



不用品リサイクル情報

市では、不用品リサイクルの情報を提供しています。

〈譲りたい〉

扇風機、アナログテレビ(21インチ)、自転車(24インチ、子ども用、5段ギア、青)、宇都宮南高校女子用制服(夏・冬服一式)、セミダブルベッド

〈譲ってほしい〉

原付スクーター、テレビ、テレビ録画機器、ソファ(1~2人掛け用)、自転車(大人用24~26インチ)、チャイルドシート(幼児用2~3歳)

